

# 緑内障 ～正しく理解し上手に付き合う～

日常生活で情報の80%は視覚から得ると言われています。視野がぼやけたり、かすんで見えたりしてはいませんか？

厚生労働省研究班の調査によると、失明原因の第1位は「緑内障」だといわれています。また、日本緑内障学会の調査では、40歳以上の日本人における緑内障の有病率は5.0%、つまり、20人に1人が「緑内障」であることがわかっています。さらに、緑内障は年齢とともに発症率が上がるため、高齢社会に生きる私たちにとって大きな問題となる病気だといえます。

今回は、「緑内障」について、眼科 講師 丸山勝彦医師が詳しく解説をいたします。

どうぞ皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

■日 時：平成30年5月31日（木）

開場 17:00

開演 17:30～

閉演 18:30（予定）

■会 場：東京医科大学病院

本館6階 臨床講堂

（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）

■入 場 料：無 料

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111(代)

※尚、座席数に限りがございます（320席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

共催：東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東京医専

